



# 各学年に応じた家庭学習の内容とご家庭でお願いしたい支援

(家庭学習の手引き東三校版)

※起きる時刻(いつ)・学習時間(どのくらい)・ねる時刻(いつ)をご家庭でお子さんと相談して記入してください。

学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学1・2年1, 2学期	中学2年3学期・3年	
学習時間のめやす	20~30分		40~60分		60~90分		1~2時間	3時間以上	
起きる時刻 (いつ)									
学習時間 (どのくらい)									
ねる時刻 (いつ)									
ご家庭で お願いしたい 支援 (声かけの例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「この問題を、一緒に勉強していきましょうね。」</li> <li>「はっきり・ゆっくり・ちょうどいい声で(選んでください)読めたね。」</li> <li>「明日の持ち物をそろえようね。」</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「～という気持ちになったんだね。」</li> <li>「自分でできるようになってうれしいよ。」</li> <li>「自分で決めたことはがんばろうね。」</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の好きなことをがんばれるといいね。」</li> <li>「今日は学校で何を習ったの?」「習ったことを教えてくれる?」</li> <li>「このニュースについて私はこう思うけど、あなたはと思う?」</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「将来は何になりたい?」(子どもの考えを否定しない)</li> <li>「いつも応援しているよ。」</li> <li>「心配なことがあったら話してね。」(時にはそっとしておくことも)</li> <li>「社会では許されないことだよ。」</li> <li>「私は心配だよ。」</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「～と考えているんだね。」</li> <li>「あなたのことを信じているよ。」</li> <li>「あなたのことを応援しているよ。」</li> <li>「がんばったね。」</li> </ul>
家庭学習の 子どもの姿	ホップ (習慣化) 	<small>しゅくだい かなら</small> ○宿題を必ずやる。 ○おうちの人にみてもらう。		○宿題をきちんとする。 ○習った漢字を使って文章を書く。 ・ていねいに、正しく書く。 ・教科書、ノート、辞書を使う。		○宿題をきちんとする。 ○習った漢字を使って文章を書く。 ○答えと自分の考え方と比べて見直す。 ○間違えたところをやり直す。		○宿題を、自分の力で毎日必ずやる。 ○生活記録に、あったこと、感じたことを、漢字を使って書く。 ○テスト勉強を計画的に行う。	
	ステップ (復習) 	<small>たしかめ ぶくしゅう</small> ○たしかめ、復習をする。 ・漢字 ・九九 ・ひっ算など ○ひらがな、カタカナ、習った漢字で文章 <small>なら かんじ ぶんしょう</small> を書く。		○勉強したことがわかっているか確かめる。 ・できなかったところ ・授業で学習した内容のドリル学習 ・ローマ字の練習		○復習をする。 ・できなかったところ ・自分の力で学習した問題 ・ドリル等での復習		○授業で学習した内容の復習 ○応用的な問題にも挑戦 ○ノートに授業内容をまとめ直す習慣	
	ジャンプ (自主) 	<small>どくしょ</small> ○読書 <small>しら がくしゅう</small> ○調べ学習 <small>ほん いえ ひと きく</small> (本・家の人に聞く)		○読書 ○自主学習 ・漢検などに挑戦 ・調べ学習 (本・人に聞く)		○本や新聞を読む。 ○自主学習 ・予習 ・漢検などに挑戦。 ・調べ学習 (本・インターネット・人に聞く)		○復習や予習をする。 ○調べ学習 (文献・インターネット・専門家に聞く) ○漢検・数検・英検に挑戦 ○コンクール等に応募	

